東京 名古屋 大阪 ～同時開催～ オンライン ライブ中継

原価について一から学びたい方に

原価計算・原価管理の基礎講座

～　演習を交えて原価計算の初歩を平易に解説　～

主催：㈳企業研究会／協力：ＴＡＣ㈱

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

《開催要領》

日　時▶ ２０１７年 ２月２４日（金）１０：００～１７：００

会　場▶東　京／企業研究会セミナールーム（東京：麹町）
名古屋／ＴＡＣ名古屋校（名古屋：名鉄バスターミナルビル９Ｆ）
大　阪／ＴＡＣ梅田校（大阪：梅田センタービル５Ｆ）

《オンライン LIVE セミナーとは》

当セミナーは、講師が来場する東京会場をメイン会場として、その模様を名古屋会場・大阪会場に中継致します（名古屋会場・大阪会場への講師の来場はありません）。中継については、ＴＶ制作会社である㈱東通が担当し、双方向コミュニケーションにより、名古屋会場・大阪会場からの質疑応答も可能です。

講　師　桐生公認会計士事務所　公認会計士　桐生大輔　氏

講師紹介

平成 11 年法政大学経営学部卒業。ＴＡＣ株式会社を経て、平成 12 年（株）ビジネストラスト入社。原価計算ソフトの開発補助・導入・原価計算制度構築コンサルティングに加え、連結会計ソフトの導入や連結決算早期化に係るコンサルティングを行う。平成 18 年アイ・ビー・エム ビジネスコンサルティングサービス（株）入社。その後、日本アイ・ビー・エム（株）を経て現職。原価計算、管理会計に関する講演実績多数。

・・・・・・・・プログラム・・・・・・・・

1．原価計算って何？ ～その機能と目的～
（1）過去分にも将来分にも使えるツール
①財務会計と管理会計って？
②どんなことに役立つの？
（2）こんなことに使うもの

2．原価計算の下準備をしよう ～原価の分類～
（1）原価って？
～総原価・製造原価・販売費及び一般管理費～
（2）なじみのある分類です ～材料費・労務費・経費～
（3）定食それとも鍋パーティー ～直接費・間接費～
（4）食事代それとも定期代 ～変動費・固定費～
〔設例１〕固変分解をみてみよう

3．いろいろな原価計算に触れてみよう
（1）まずは流れを見てみよう
～製品（サービス）原価計算のステップ～
〔設例２〕製品原価計算をみてみよう
（2）昔はこれだけだった ～個別原価計算～
【演習問題１】個別原価計算をやってみよう
（3）大量生産時代の幕開け ～総合原価計算～
①総合原価計算の種類と計算方法を見てみよう
【演習問題２】単純総合原価計算をやってみよう
～単一種類の製品の計算に～
〔設例３〕等級別総合原価計算をみてみよう
～サイズ・値段の違いに合わせて計算～
〔設例４〕組別総合原価計算をみてみよう
～複数種類の製品を同時に生産する場合～
②不良品はどう扱うの？
〔設例５〕不良品（仕損減損）の処理をみてみよう
（4）コストダウンに有効な標準原価計算をみてみよう
～一連の流れを掴みましょう～
〔設例６〕標準原価計算の流れを一通りみてみよう
（5）直接原価計算をすれば利益管理ができる
～本当に儲かっているかを見抜く～
①直接原価計算とはどんな計算方法なのでしょう
【演習問題３】直接原価計算をやってみよう
②事業部制ってなに？
（6）新しい動きが始まった
～活動基準原価計算（ABC）・スループット会計～
①伝統的原価計算では出来なかった正確な間接費の配賦を目指して
〔設例７〕活動基準原価計算（ＡＢＣ）をみてみよう
②「The Goal」は、メイクマネー！ＴＯＣ理論とは？
～スループット会計～
（7）これ以外にも役者がいた
～品質原価計算・ライフサイクルコスティング～
①品質とコストはトレード・オフ ～品質原価計算～
②お客さんもトータルコストを見る時代に！
～ライフサイクル・コスティング～

4．原価計算システムの構築にあたって
（1）目的をはっきりさせよう
①具体的なアウトプットを考えよう
②システム会社任せじゃダメ！？
（2）現状の業務に固執するな
（3）コミュニケーションをとろう

5．会社の管理にも役立つ味方です
（1）コスト管理に有効なのは？
①まずは製造段階でのコスト管理を学んでみよう
～標準原価差異分析～
【演習問題４】標準原価差異分析
～実際原価との差異から問題点を発見～
②コストダウンには活動基準原価計算（ＡＢＣ）が役に立つかも
③これからは原価企画の時代
～企画・開発段階からのコスト管理～
（2）いくら売ったら儲かるの？
～ＣＶＰ（Cost Volume Profit）分析～
【演習問題５】損益分岐点分析をしてみよう
〔設例８〕収益性分析をみてみよう
～どの製品を売ったら一番儲かるのか？～
（3）儲かるの儲からないの？
～業務的意思決定と戦略的意思決定～
①こんなとき受注していいの？
【演習問題６】値引き要請のある大量注文は受けるべきか？
②投資の回収可能性を計算してみよう
【演習問題７】回収期間法で投資案をふるいにかけてみよう
〔設例９〕正味現在価値法をみてみよう
【演習問題８】正味現在価値法をやってみよう
〔設例 10〕リースか購入、どちらが得なのか？

※ご参加者は電卓をご持参下さい。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

《申込書送付先》 **FAX▶03-5215-0951**　※当会 HP からもお申し込み頂けます。企業研究会 検索

■受講料：１名（名古屋・大阪会場は昼食代を含みません）　※申込書をＦＡＸでご送信いただく際は、ＦＡＸ番号をお間違えないようご注意ください。

東京	正会員	３７，８００円（本体価格 ３５，０００円）	一　般	４１，０４０円（本体価格 ３８，０００円）
名古屋・大阪	正会員	３４，５６０円（本体価格 ３２，０００円）	一　般	３７，８００円（本体価格 ３５，０００円）

希望会場に「✓」をご記入下さい。	□東　京（講師来場） 161783-0606	□名古屋 161795-0606	□大　阪 161796-0606
ふりがな 会社名			
住　所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所属 役職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

■参加要領：申込書はＦＡＸ、または下記担当者宛 E-mail にてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。後日（開催日１週間～１０日前までに）受講票・請求書をお送り致します。
※よくあるご質問（ＦＡＱ）は当会 HP にてご確認いただけます。（[TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]）
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先：　企業研究会　公開セミナー事業グループ　担当／民秋・川守田　E-mail:tamiaki@bri.or.jp
TEL：03-5215-3514　FAX：03-5215-0951　〒102－0083　東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE ２Ｆ

※セミナー中、映像及び音声のトラブルがあった場合、下記の通りご対応をさせて頂きますので、ご了承の上、お申し込みを頂けますようお願い申し上げます。
■映像など切断した場合、再接続してから講義を再開致します。
■接続が回復できない場合、もしくは音声が途切れるなど配信品質が著しく低下した場合、受講料を返金させて頂きます。

裏面もご覧下さい！ 一枚のパンフレットで２種類のセミナーをご案内しております。

ケースで学ぶ「論理思考」～１日特訓講座～

※すでに『論理力』公開テストを受験いただいている方には受講割引がございます

《開催要領》

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日　時▶ ２０１７年　２月　２４日（金）
１０：００～１７：００

会　場▶ 企業研究会セミナールーム（東京：麹町）

《　開催あたって　》

論理的に考えること、話すこと、書くことは仕事を進める上で必須のスキルです。論理的であることを「理解する」ことは容易ですが、「実践する」ことはそれほど容易ではありません。私たちにとって、「理解できること」と「実践できること」は往々にして隔たりがあるものです。その隔たりを埋めるために、１日（終日）、実践的なケース問題に向き合いながら徹底的に「脳のトレーニング」をしませんか？本講座では、事前に『論理力』公開テストを受験いただき、フィードバック資料からご自身の弱み（意識していない部分）を理解したうえで、当日の講義に参加いただきます。

講　師　（株）プロセス・ラボ ／（有）ウィルミッツ　代表取締役　松浦 剛志　氏

講師紹介

京都大学経済学部卒。東京銀行審査部にて企業再建を担当。その後グロービス（ビジネス教育、ベンチャー・キャピタル、人材事業）にてグループ全体の管理業務、アントレピア（ベンチャー・キャピタル）にて投資先子会社の業務プロセス設計・モニタリング業務に従事。02 年人事、会計、総務を中心とする管理業務のコンサルティングとアウトソースを提供する会社、ウィルミッツを創業。06 年業務プロセス・コンサルティング機能をウィルミッツから分社化し、プロセス・ラボを創業。業務現場、コンサルティング、アウトソースのそれぞれの経験から培った業務プロセスを理解・改善する実践的な手法を開発し研修・コンサルティングを提供している。

《申込書送付先》 **FAX▶03-5215-0951**　※当会 HP からもお申し込み頂けます。企業研究会 検索

■受講料：１名(　税込・昼食代含　)　※申込書をＦＡＸでご送信いただく際は、ＦＡＸ番号をお間違えないようご注意ください。

通常価格（未受験の方）	正会員	３７，８００円（本体価格 ３５，０００円）	一　般	４１，０４０円（本体価格 ３８，０００円）
割引価格（受験済の方）	正会員	３２，４００円（本体価格 ３０，０００円）	一　般	３５，６４０円（本体価格 ３３，０００円）

受講希望に「✓」をご記入下さい。	□　通常価格（未受験）（161779-0101※）	□　割引価格（受験済）（161779-0101※）	
ふりがな 会社名			
住　所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所属 役職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

■参加要領：申込書はＦＡＸ、または下記担当者宛 E-mail にてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。後日（開催日１週間～１０日前までに）受講票・請求書をお送り致します。
※よくあるご質問（ＦＡＱ）は当会 HP にてご確認いただけます。（[TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]）
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先：　企業研究会　公開セミナー事業グループ　担当／民秋・川守田　E-mail:tamiaki@bri.or.jp
TEL：03-5215-3514　FAX：03-5215-0951　〒102－0083　東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2Ｆ

・プログラム・

■ご案内■

※ご案内①：すでに『論理力』公開テストを受験いただいている方には受講割引がございます。
※ご案内②：2月10日（金）までにお申し込み頂いた方には、2月中旬を目途に事前にメールで『論理力』公開テストをお送りいたします。（お申し込みの際は、メールアドレスをご記入ください。お申し込みいただいたお客様情報は、受験用ファイルの送付、その後の事務連絡のため、一般社団法人企業研究会と有限会社ウィルミッツで共有いたします。）2月11日以降のお申し込みの場合、『論理力』公開テストを受験できない場合がございますのでご承諾ください。
※ご案内③：本講座の冒頭で、『論理力』公開テストの問題のうち、正解率の低い数問について解説をします。（本講座で扱うケース問題は『論理力』公開テストとは異なる問題です）。

■プログラム

1. そもそも正しく伝える「言葉使い」とは
　●論理は言葉を使って表現する
　●正しい言葉を正しく使う
　ケース1）『消費者の動向について持論を述べよ！』

2. モノゴトを構造で整理・理解する方法とは
　●論理的であるとは筋道が通っていること
　●筋道：「全体⇔部分」などの関係は三角形
　ケース2）『営業マンの言いたいことを整理すると…？』

3.モレやダブりを排除するミーシー（MECE）とは
　●物事を「モレ・ダブりのない」構成要素に分解することは重要
　●全体を定義し、切り口を決めて、要素に分解する
　ケース3）『ショッピングモールの駐車券、今回は無料・・・？』

4. 説得、主張に不可欠な帰納法・演繹法
　●帰納法：個別の事象から共通概念を導き出す手法
　●演繹法：複数の事象から必然的な結論を導き出す手法
　ケース4）『A社の家電は本当にすぐに壊れるのか・・・？』

5. 情報から言えるメッセージを抽出するグルーピング・ 抽象化とは
　●似たものをグループに括り、共通する意味で抽象化する
　●モノゴトを下から積み上げるが、理解する人は上から
　ケース5）『プロジェクトの進捗報告、問題点は何個ある・・・？』

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。
※講師と同業企業・同職種の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。

裏面もご覧下さい！ 一枚のパンフレットで２種類のセミナーをご案内しております。